



# 本庄ロータリークラブ 週報 No.51-7

国際ロータリー第2570地区 第4グループ

第2439回 例会 2013年8月22日(木)

## 卓 話

会長 矢島淳一 会長エレクト 萩原達夫 副会長 笠原 勝 飯塚明男 幹事巴 高志  
2013~14年度国際ロータリー会長 ロン D.バートン 第2570地区ガバナー 中井眞一郎

進行: SSAチーフ 茂木 正 点鐘: 午後12時30分 矢島淳一 会長 ソング: それでこそロータリー

### 会長挨拶



皆さん、こんにちは。毎日、暑い日が続いています。ともすると、足が例会場に向かにくくなりがちですが、ようこそ8月の第三例会にお越しくださいました。

本日の御客様は、堀野住宅設備の堀野健太様です。

さて、今月は拡大増強月間です。早速2名の新会員の入会を実現していただきました。加納豊さんと小杉公良さんです。御二人には一日も早くロータリーに慣れご活躍していただけたらと思っています。

本日は、加藤玄静バストガバナーに増強月間に沿った卓話をいただき皆でディスカッションしていただく予定です。なお、本日例会終了後、第二回姉妹クラブ提携準備委員会が開催されますので委員の皆様には宜しくお願ひ致します。

### 来訪者紹介



有限公司 堀野住宅設備 専務取締役 堀野健太さんです。

### 幹事報告



### 巴 高志幹事

- 1.米山記念奨学部門委員会より「煌めく23の星」文集とハイライトよねやま161が届いています。米山梅吉記念館より秋季例大祭のご案内が来ております。
- 2.本庄商工会議所より創立65周年記念誌が届いています。
- 3.埼玉県腎・アイバンク協会より創立25周年記念式典の案内が着てあります。
- 4.富士見RCと和光RCより例会日、例会場と事務所変更の案内が来ております。
- 5.当地区よりインターラクトクラブジャーナル'13(第33号)が来ております。

6.ガバナー月信8月号がメールで届いております。

7.本庄市青少年育成市民会議より育成者功労表彰者の推薦依頼文が来ています。

### 卓 話

国際ロータリー親睦活動委員 加藤玄静会員



皆さんこんにちは。ロータリーというはに入る時にはお客様扱いしますが、入会後はその人にロータリーの基本やルールを教える事がほとんど無く、あつたとしても対象者が欠席をする。これを見た時に私は会員増強というのは、二つ方法が有ると思うのです。この10年間で国際ロータリーに入会された方は110万人。今の国際ロータリーの会員数は何人ですか? 122万人です。この会員が、ここ10年で110万人辞められいる。同数が辞めている事なんですね。

今日はお手元に資料を作りました。タイトルは、会員増強は仲間増やしと書いたのですが、やはり、自分の仕事でも、自分が入っている組織でも会員が沢山いて、その会員が自分の組織の事を理解し、活力があれば、その団体は外から見ても活発ですよね。だけど会費を払って出なくともよい組織ならば、その組織は活力が無くなります。そんな組織に入っていても楽しくないですね。資料は、今から20年前今泉ガバナーの時には2800名、田中、金子、高山ガバナーの時がピークで2,800名を超えていました。しかし、去年、今年は、1700名です。ピーク時より1,000名の会員が減っています。

一つには、私はこう言う話をします。ロータリーの友にサクセ・スジャパン大作戦の記事が出ています。これは、簡単に言えば本庄に入会しなくても、たまたま北海道に知り合いが居る。九州に知り合いが居る。その方を地元のクラブに紹介する。そして、会員を増やして行く方法です。必死になって会員増強する。それも大事な事ですけれども辞めていく会員を出さない用にするにはどうしたら良いかお話しします。

ロータリーには、親睦活動があり色々な趣味、特技など色々行いながら人間の籠が外れ、知人から友人へ、そして、友人となると信頼性ができる何か奉仕活動する時には一緒に活動が出来る訳です。だからロータリーと言うのは親睦が大事な事なのです。もう一つは、新会員が研修を積む事により、ロータリーを覚え、一任前のロータリーアンペーとなるのです。

#### Aテーブルの発表者

渋沢健司会員

増強には、まず時のトップが熱く燃える事。又、自分がロータリーを好きにならなければ、他の人に話が出来ない。だからまず自分がロータリーを好きになる事。そして、自分の知人や友人に声をかけ入会してもらい、それから原石を磨く。

#### Bテーブルの発表者

金子 章会員

会員増強は、会員を増やす事は当然の事ですが、又辞める会員を押さえる事も含まれる訳ですので、入会浅い会員には積極的に例会に参加してもらう。その為には楽しい例会運営が必要である。

#### Cテーブルの発表者

井河彰久会員

例会等に出席する用になると面白くて楽しい。そして、出席された方には積極的にお話をするのが良いのではないか。また、新会員の方には、早めにスピーチをして会員に覚えて頂く、又雑談が必要ではないか、例会後に一階のロビーで雑談の機会を矢島会長が例会にて積極的に話す。

#### Dテーブルの発表者

坂本雄一会員

ロータリーに入る前によく説明し理解してから入って頂く。そして、入って頂いてからは面倒を見る。また、会社に例えると年寄りに合わせると若い人には受け入れられない。だからある程度若い人に受け入れられるように工夫したら良いのではないか。最後に加藤さんに関場さんのお話を聞かせて下さい。

#### 総評

国際ロータリー親睦活動委員 加藤玄静会員

先に弘前アップルRC関場さんについてお話し



#### 編集後記

親睦委員会が企画しています『秋の移動例会』本年度、矢島会長が掲げています『きょうだい船に乗ろう』のテーマにそつて、船の上船視察に8月11日、第一案である箱根芦ノ湖に行って参りました。

当日の参加者は、矢島会長・巴幹事・今泉親睦委員長・佐藤親睦副委員長・飯塚章治会員の5名で有意義な視察を行いました。

#### 広報雑誌委員会 金井福則・山田喜一・金沢喜作・関根 貢

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号  
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1  
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄  
Eメール [honjorc@themis.ocn.ne.jp](mailto:honjorc@themis.ocn.ne.jp)  
ホームページ <http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>

ます。関場さんは、若い会員を増やそう。その為にはほとんど会費を無くそう。だから年会費は、年間7~8万ではないでしょうか、この方は実践の方で凄い方です。

4テーブルの意見を聞いて、共通する事はサクセス・ジャパンをやるかやらないかですね。矢島会長理事会で協議して下さいね。

群馬県の太田RCは、ロータリーの友にも出ていますが、入会してもロータリーを知らないと辞めてしまう。だから研修に力を入れている。時ある事に新会員研修、そして、全会員向けの研修と次年度役員向けの研修の三つの研修を行っています。もう一つは食事なんです。昔は食事中は黙って食えと言われました。しかし、今は食事のマナーとしてしゃべりながら食べるでしょう。だから12時から12時30分までは自分の好きな所で好きな人としゃべりながら食事し、点鐘時には自分の席に戻り例会を行う方法もあります。最後に今年入った14人は月一回は必ず研修を行う。以上です宜しくお願ひ致します。

#### ニコニコBOX

加藤玄静会員

会員増強月間です。卓話に依頼されました宜しくお願ひします。

矢島淳一・巴 高志・下山正男・春山茂之  
福島文江・渋谷修身・渋澤健司・今泉憲治  
佐藤賀則・岡崎正六・戸谷清一・須永秀和  
岩渕富男・橋本恒男・茂木 聰・竹並栄一郎  
狩野輝明・萩原達夫会員 以上の方々です。

計19,000

#### 出席報告

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
73名	8名	65名	45名	69%

#### 次回プログラム発表

夜間例会 新会員歓迎会

8月29日(木)18時30分~